

ピロリ菌除菌治療の実際（1次除菌）

【除菌薬の服用】・・・1次除菌

*過去に、ペニシリン系抗生物質でアレルギー等の副作用があった場合は、通常の1次除菌療法はできません。他の方法で行ないます。

[1回に服用する薬]

- | | |
|-----------------------------|----|
| ・タケキャブ 20 mg（胃の制酸剤） | 1錠 |
| ・クラリシッド 200mg（マクロライド系の抗生物質） | 1錠 |
| ・サワシリン 250mg（ペニシリン系の抗生物質） | 3錠 |

すでに、何らかの治療で抗生物質や胃薬を服用している方は、申し出て下さい。

[用法] 1日2回（朝食後、夕食後）、7日間、連日服用

服用中は、特に食事やアルコールの制限はありません。

(副作用)

10～30%：排便状態がいつもと違ってくる場合があります。（軟便・便秘・下痢など）
口の中が苦くなる、味覚異常

5%以下：薬疹、蕁麻疹など

*もしも服用後、急に体調が悪くなった等の場合は、当クリニックまで電話でご連絡あるいはご来院ください。

【除菌判定】

除菌薬を服用した後、6週間後（あるいはそれ以降）に、尿素呼気テストという検査で、除菌判定をします。

除菌薬服用（1週間）-----（6週間）-----→尿素呼気テスト

*尿素呼気テスト： ・予約が必要です。

・朝の飲食はしないで来院してください。

・約30分ほどで検査は終了します。痛みや苦痛はありません。

検査終了後、会計をしてそのままお帰りください。（結果は後日になります。）

【除菌判定の結果】

尿素呼気テスト検査の5日後以降に、結果を聞きにご来院ください。

- ・除菌成功の場合（約9割の方）——→今後の注意事項についてご説明します。
受診はこれで終了となります。
- ・除菌不成功の場合（約1割の方）——→引き続き、2次除菌を行ないます。
2次除菌治療のご説明をします。